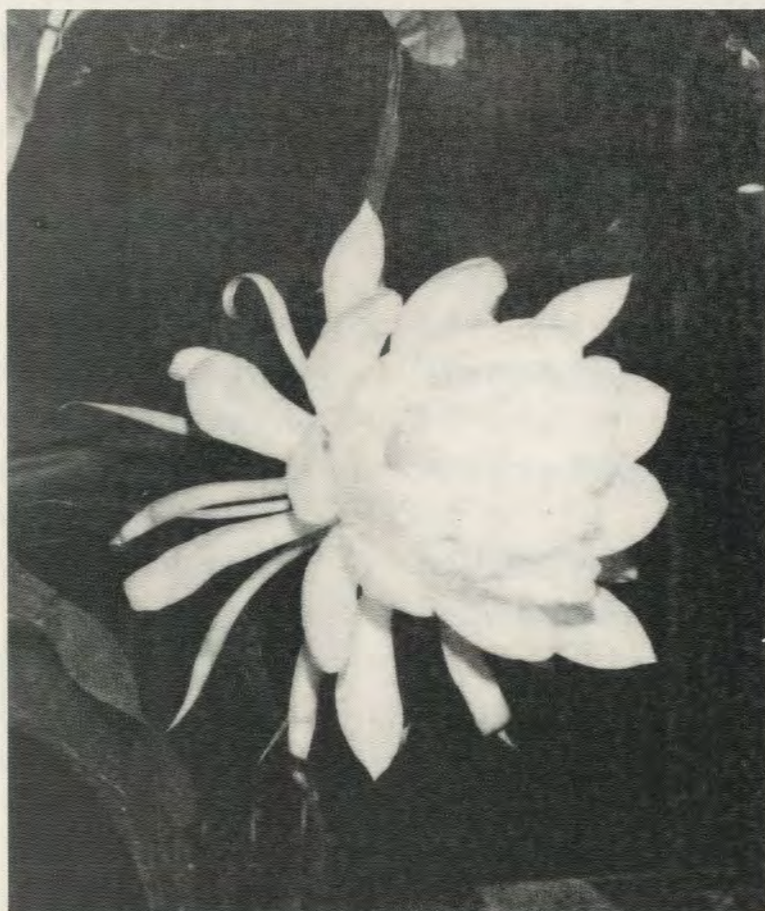


光市医師会報

昭和54年 8月発行

No.84



月下美人

小嶋史郎先生

光市医師会

医師会月間行事

◎ 定例理事会

8月7日(火) 午後7・30

於 医師会館

○報告連絡事項

- (1) 日本医師会最高優功賞受賞候補者の推薦依頼について
- (2) 昭和55年春の叙勲並びに黄綬褒章及び藍綬褒章候補者、山口県選奨候補者の推薦について
- (3) 第36回中国文化賞受賞候補者の推薦について
- (4) 自動車事故による重度後遺障害者介護料支給制度について
- (5) 医師国保組合員の健康診断の実施について
- (6) 社保、国保審査委員に対する要望事項について
- (7) 臨床検査の依頼に関する注意事項
- (8) 昭和53年度光市医師会の決算報告書の税務署の調査について

○協議事項

- (1) 老人検診の実施について
三市医師会で検診料1,600円で合意、理事会で決定
- (2) 呼吸器疾患報告書の配布及び作製費用の医師会予算よりの支出について、理事会で了解
- (3) 昭和55年度呼吸器疾患調査の実施の可否について 例会提出

- (4) 税務署調査(報告事項8項)について指摘事項の対策について

①職員給与の源泉徴収

②婦人の健康づくり大会の講演料に対する源泉徴収

③福祉予算支出の多大であることの指摘に対して

- (5) 光市子供会連合会長よりの医療報告書(学校診断書に準ずるもの)の料金について、1000円と決定

- (6) 麻薬に関する「ハンドブック」について医師会で購入備付けることに決定

- (7) 職員の夏季手当について

2ヶ月分と決定

◎ 月例会

○報告連絡事項

- (1) 日本医師会最高優功賞、昭和55年度春の叙勲及び藍綬褒章候補者、山口県選奨候補者、第36回中国文化賞受賞候補者等の推薦依頼 該当なし
- (2) 医師国保組合員の健康診断実施 光市医師会、割当2名、現在1名
- (3) 自動車事故による重度後遺障害者介護料
- (4) 臨床検査に対する注意 商業主義的な検査センターが増加しているが、信頼のおける施設を利用のこと。光市医師会は問題なし
- (5) 公費負担医療追加、回覧済み
- (6) 税務署の昭和53年度決算書調査に

ついて

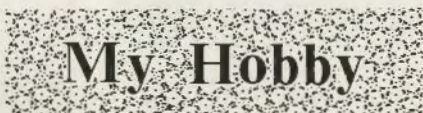
(7) 周南三市役員会

老人検診、来年度要望事項等につ
き

- (8) 周南医学会の演題について
光医より2~3題は出すよう努力
- (9) 審査委員会の要望事項について
- (10) 労務管理について
- (11) 保険診療の疑義解釈について
- (12) 医師会備付図書
麻薬管理ハンドブック、開業医の
為の会計事務、国民衛生の動向等、

○協義事項

- (1) 老人健診、成人病健診について
- (2) 医療報告書の文書料、
1,000円と決定
- (3) 呼吸器疾患調査の昭和55年度継続
の可否について
下松市医師会の情勢待ち
- (4) 体育大会、永年勤続者表彰式を10
月14日に決定、担当理事、高橋先生



不精者の精進

小嶋 史郎

月下美人栽培の発端は、今を去る約6年前の昭和48年春偶然懇意にして居る患者さんより5cm位の葉片を頂き、有合せの鉢に挿入、其のまま数年経過、本年に入り他のシャボテンと競う様にめきめきと成長、7

月初旬葉端に蕾らしきもの突出、7月15日長さ6cm、以後日を追って成長、7月22日21cm、さて此の際果して是が月下美人か否かを確める為上記患者さんに問い合わせ確認を得、近隣知己に宣伝是れ努めた。さて越えて7月25日午後9時、待望の開花、闇夜ではあったが、誠、月下美人の名の如く、純白で馥郁たる芳香を四囲に振り撒いた。

10 戎

1. 病院で、最も重要な人物は患者である。
2. 患者が病院に頼っているのではない。病院が患者に頼っているのである。
3. 患者は、病院の仕事の邪魔はしない。患者が仕事の目的である。
4. 患者が来院するから、病院が恩恵を受けるのであり、病院が患者に恩恵を及ぼすのではない。
5. 患者は病院の業務の一部をなしている。業務の外にあるのではない。
6. 患者を数と考えるはいけない。血も涙もあるわれわれ病院人と全く同じ人間である。
7. 患者は喧嘩をしたり機嫌をとったりする相手ではない。
8. 患者は病院に対して要望を持っている。それを満たすのが、われわれの希望である。
9. 患者に対しては、病院としてできるだけ懇切丁寧であり、積極的な措置を講ず

べきである。

10 患者は病院業務の命であり、血である。

これは米国のシャーロットメモリアル病院の廊下に掲示されているそうで、日本病院会誌にあったのを掲載してみました。訳がいいのか悪いのか、原文がないので判りませんが、コメントは控えて皆様の御判読におまかせ致します。

あ と が き

やっと、猛暑からすこししのぎ易くなっ

て参りました。ここらで体力を回復して、それぞれの生活を取り戻していただきたいと思います。8月は当医師会も夏休みと云った感じで静かでした。小嶋先生の月下美人が咲いたニュースがただ一つだけ、写真と原稿を有難うございました。

この医師会報にも、医学に関する記事を少しづつのせてみたいと思っております。不勉強でたねが乏しいので、お力を借して下さいますようお願い申し上げます。



発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	大野宗二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社